

〈解答〉

- ① 1 (1) ①：アジア ②：アフリカ ③：人口爆発
(2) ①：出生 ②：老年 ③：年少
(3) 過疎 (漢字2字)
(4) 通勤・通学
- 2 〔例〕 日本はオーストラリアに工業製品を輸出し、原料や燃料を輸入している。

配点 ①2は2点、他は各1点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 (1) 世界の総人口の約6割をアジア州が占めている。人口爆発とは、人口が短期間に急増する現象で、アジア、アフリカなどで医療技術の発達による死亡率の低下などから人口が急増した。
- (2) 日本の人口は、1980年を過ぎたころから高齢化が急速に進み、これに少子化が加わって少子高齢化が進んだ。世界有数の長寿国である日本は、世界の国々と比べて、少子高齢化の進み方が特に速くなっている。
- (3) 過疎とは、農村などで人口が減少し、社会生活を維持することがむずかしくなった状態である。1960年代ごろから、働く場所などを求めて農村の若い人たちが都市へ出ていく傾向が続き、学校・医療機関の閉鎖、バス路線の廃止など日常生活がむずかしい状況がおこっている。過疎地域の中には、高齢化が進み、65歳以上の人口が過半数を占める集落もあり、限界集落ともよばれている。
- (4) 都市の機能が一極集中する東京には、郊外からもたくさんの人々が鉄道を利用して通勤・通学しており、ターミナル駅はとても混雑している。このような都市問題を解決するため、東京の中心部に集中する都市機能を各地に分散させる動きが見られ、神奈川県には横浜みなとみらい21が、千葉県には幕張新都心が、埼玉県にはさいたま新都心が建設された。
- 2 鉄鉱石は鉄鋼の原料で、日本は輸入量の約6割をオーストラリアから輸入している。